

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 7 部門第 1 区分  
 【発行日】令和 3 年 4 月 22 日 (2021.4.22)

【公表番号】特表 2020-516032 (P2020-516032A)  
 【公表日】令和 2 年 5 月 28 日 (2020.5.28)  
 【年通号数】公開・登録公報 2020-021  
 【出願番号】特願 2019-553814 (P2019-553814)  
 【国際特許分類】

**F 2 1 S      2/00      (2016.01)**

**G 0 2 B      6/00      (2006.01)**

【F I】

F 2 1 S      2/00      4 3 3

F 2 1 S      2/00      4 3 7

G 0 2 B      6/00      3 3 1

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 3 月 11 日 (2021.3.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

互いの反対側にある第 1 の主面及び第 2 の主面と、前記第 1 の主面と前記第 2 の主面の間の厚さ  $t$  と、を有する光ガイドであって、前記第 1 の主面が、

前記光ガイドの視認可能なエリアの全長  $L$  の少なくとも 90% にわたって第 1 の面内方向に延びる複数の延長特徴部であって、 $L$  は少なくとも  $t$  の 100 倍であり、前記延長特徴部は前記視認可能なエリアの 10% ~ 60% をカバーする、複数の延長特徴部と、

前記延長特徴部同士の間スペースに配置された離散特徴部であって、前記光ガイドの前記視認可能なエリアの前記長さ  $L$  に沿って、及びその幅  $W$  に沿って、間隔を置いて配置された離散特徴部と、

を含む、光ガイド。

【請求項 2】

前記複数の延長特徴部と前記複数の離散特徴部が、共通の基底面を有する、請求項 1 に記載の光ガイド。

【請求項 3】

前記複数の離散特徴部の各離散特徴部が、基部と、前記基部から延びる第 1 の面と、前記基部から延びる第 2 の面と、を含み、前記第 2 の面は前記第 1 の面と平行ではなく、前記第 1 と前記第 2 の面は前記離散特徴部の縁部で接し、前記第 2 の面と前記基部との間の角度は  $1^\circ \sim 20^\circ$  である、請求項 1 に記載の光ガイド。

【請求項 4】

前記第 1 の面及び前記第 2 の面が矩形形状を有する、請求項 3 に記載の光ガイド。

【請求項 5】

前記複数の離散特徴部の各離散特徴部が、楕円体の一部分の形状を有し、前記第 1 の主面上の前記延長特徴部同士の間スペースに配置された前記第 2 の複数の離散特徴部を更に含み、前記第 2 の複数の離散特徴部の各離散特徴部が、基部と、前記基部から延びる第 1 の面と、前記基部から延びる第 2 の面と、を含み、前記第 2 の面が前記第 1 の面と平行でなく、前記第 1 の面と前記第 2 の面が前記離散特徴部の縁部で接する、請求項 1 に記載

の光ガイド。

【請求項 6】

一体型ポリマーフィルムが、前記第 1 の主面及び前記第 2 の主面と、前記複数の延長特徴部と、前記複数の離散特徴部と、を含む、請求項 1 に記載の光ガイド。

【請求項 7】

互いの反対側にある第 1 の主面及び第 2 の主面と、前記第 1 の主面と前記第 2 の主面の間の厚さ  $t$  と、を有する光ガイドであって、前記第 1 の主面が、

前記光ガイドの視認可能なエリアの全長  $L$  の少なくとも 90 % にわたって第 1 の面内方向に延びる複数の延長特徴部であって、 $L$  は少なくとも  $t$  の 100 倍である、複数の延長特徴部と、

前記光ガイドの前記視認可能なエリアの前記長さ  $L$  に沿って、及びその幅  $W$  に沿って、間隔を置いて配置された複数の離散特徴部と、

を含み、前記複数の離散特徴部の各離散特徴部が、

互いに隣接する第 1 の延長特徴部と第 2 の延長特徴部との間に延び、両者を接続する第 1 の面と、

前記第 1 の面に隣接し、前記第 1 の延長特徴部と前記第 2 の延長特徴部との間に延び、両者を接続する第 2 の面と、を含み、前記第 1 の面と前記第 2 の面が前記離散特徴部の縁部で接する、光ガイド。

【請求項 8】

前記複数の離散特徴部のうちの少なくともいくつかの離散特徴部が、前記複数の延長特徴部の最大高さ以上の高さを有する、請求項 7 に記載の光ガイド。

【請求項 9】

前記複数の離散特徴部のうちの少なくともいくつかの離散特徴部について、前記第 1 の面が、前記光ガイドの入力縁部により近く、前記第 2 の面が、前記入力縁部からより遠い、請求項 7 に記載の光ガイド。

【請求項 10】

前記複数の離散特徴部のうちの少なくともいくつかの離散特徴部について、前記第 1 の面が、前記光ガイドの入力縁部からより遠く、前記第 2 の面が、前記入力縁部により近い、請求項 7 に記載の光ガイド。

【請求項 11】

前記複数の延長特徴部のうちの少なくとも 1 つの特徴部が、

前記第 2 の延長特徴部とそれに隣接する第 3 の延長特徴部との間に延び、両者を接続する第 3 の面と、

前記第 3 の面に隣接し、前記第 2 の延長特徴部と前記第 3 の延長特徴部との間に延び、両者を接続する第 4 の面と、

を更に含む、請求項 7 に記載の光ガイド。

【請求項 12】

互いの反対側にある第 1 の主面及び第 2 の主面と、前記第 1 の主面と前記第 2 の主面の間の厚さ  $t$  と、を有する光ガイドであって、前記第 1 の主面が、

前記光ガイドの視認可能なエリアの全長  $L$  の少なくとも 90 % にわたって第 1 の面内方向に延びる複数の延長特徴部であって、 $L$  は少なくとも  $t$  の 100 倍である、複数の延長特徴部と、

前記光ガイドの前記視認可能なエリアの前記長さ  $L$  に沿って、及びその幅  $W$  に沿って、間隔を置いて配置された複数の離散特徴部と、

を含み、

一体型ポリマーフィルムが、前記第 1 の主面及び前記第 2 の主面と、前記複数の延長特徴部と、前記複数の離散特徴部と、を含む、光ガイド。

【請求項 13】

前記複数の離散特徴部の各離散特徴部が、

前記複数の延長特徴部のうちの第 1 の延長特徴部の主面的一部分と重なり合う第 1 の面

と、

前記複数の延長特徴部のうちの第２の延長特徴部の主面の一部分と重なり合う第２の面と、を含み、前記第２の延長特徴部が前記第１の延長特徴部に隣接している、請求項１２に記載の光ガイド。

【請求項１４】

前記複数の離散特徴部の各離散特徴部が、前記複数の延長特徴部のうちの隣接する延長特徴部同士の間スペースに配置される、請求項１２に記載の光ガイド。

【請求項１５】

前記第２の主面上に配置されたコーティングを更に含み、前記コーティングが耐衝撃性コーティングである、請求項１～１４のいずれか一項に記載の光ガイド。